

A black and white photograph of a cicada clinging to a tree trunk. The cicada is positioned vertically, with its head at the top and its abdomen pointing downwards. Its wings are spread out, showing a distinct pattern of veins. The tree bark is rough and textured, with some vertical lines and small holes visible. The overall image has a grainy, high-contrast appearance.

広島大学留学生センター

日本語研修コース

第32期

2001年4月～2001年9月

成果発表会 9月12日(水)

目次

1	わたしの日本語のいんしょう	アザリ・デ・コルデ・イ・フォロド	(イラン)	1
2	私のけいけんはいきのこるためのたたかいでした	オドバ、ジャスティン・ウイン	(パプア・ニューギニア)	3
3	言語のべんきょう	バツタ、ブラモト・ブラサド	(ネパール)	7
4	私のけいけん	ハッティアラチ、ランジヤン・チャンドラ・クマラ	(スリランカ)	9
5	日本での生活	キョント・ドウ、ジェンギス	(トルコ).....	12
6	文化的経験	ザフト、ステイブン・ランドルフ	(アメリカ).....	15
7	わたしがみた日本	シボス、マリエラ・アンジェリカ	(ルーマニア).....	18
8	きれいな島!	ファリアイナ、リュシアン	(マダガスカル)	21
9	時間と空間を旅行する	サザガル、ガリアブ・ティエル	(パナマ)	24
10	日本人のはんのう	タウフィク、アリア・セイヤント	(インドネシア)	27
11	日本でびっくりしたこと	エディ・ダルマ	(インドネシア)	30
12	五か月間日本にいます	タントウラー・ヌトノ	(インドネシア)	34
13	ゴキブリ交流会館	ゴンザレス、ハイゼル・バントリノ	(フィリピン)	36
14	三どめの日本	コンビド、ニル・シエルテ	(フィリピン)	40
15	はじめての日本のせいかつ	マーモオード、マナル・ゴーマー	(エジプト)	44
16	ブラジルと日本のひかく	ギマラエス、アント・レルイス	(ブラジル)	47
17	どうして世界のれきしはたまねぎみたいですか	ゲルバシオ、タムシ・ハスミン・デリマ	(フィリピン)	51

18	私の日本での夏休み		
	ゴメス、デニス・コー	(フィリピン)	55
19	予言者の少女に気をつけてください		
	オリガ、ルイス・フランチェスコ	(チリ)	58
20	せかいへいわについてのわたしのかんがえ		
	ナハロ、ドンデ・イー・セルバ・サ	(フィリピン)	61
21	私のあたらしいかぞくです		
	ベレス・クロキ、アナ・ハギ	(ベネズエラ)	64
22	十八キップ		
	ブデイ・セテイヨ・ブラソデ・イヨ	(インドネシア)	67
23	先生方へのお礼		
	ブヤン、アリウナ	(モンゴル)	70
24	南アフリカと日本		
	カスバ、イボンヌ・マーガレット	(南アフリカ)	73
25	日本語ではなしましょう		
	イハヤト、リアズ	(パキスタン)	77
26	ことばの力		
	ウイ、マイリン・モンダ・ルテ	(フィリピン)	81
27	日本への留学で考えたこと		
	マイラバ・ラブ、ラクシュミ・ベンカタ	(インド)	85
28	広島大学での6か月の生活		
	トラン、ハン・ティ・ミン	(ベトナム)	89

わたしの日本語のいんしょう

アザリ・デーコルテイ・フオロード

ペルシヤ語はかんりいしいかのためにつく
りれています。ドイツ語とアラビア語は、元
来てつがくのためにつくられています。日本
語はいつとせんそうのためにつかわれてい
ました。いま日本語はへいわのためにひろく
つかわれています。

日本語のコースでわたしは日本語のぶんぽう
うのひみつは日本語のどうしのかつようへん
かにあるとおもいました。

どうしのかつようへんかはおんがくのよう
だとおもいます。日本語はかんたんげんご
です。はなすひとではたかくさくひとのりかい
にもとづいていす。

もしはなすひとかいはなせばさくひとがわか
らなければなりません。たとえば、どのひら
だいのとしょかんにいっても「はじめに」と
いうだけでとしょかんの人はどうろくしてほ
んをかしてカードをつくらせてねんでもしてく

れます。

このよろこばしいしゅうりょうしきの日、わたしは、たかごしせんせいにかんじやいたします。せんせいのごにんたいわたしには、ほんごのクラスでんぶにきんかきることかできませんでした。

さいごにわたしは日本語コースのせんせいがたまなさまにかんじやいたします。とくにわたせんせいのクラスは、日本語のふんいきがわかりました。いまはせんせいのおはなしがわかるようになりました。

じょうずにになりましたね。

じょうずにになりましたね。

私のケリケはリキのニるためのたたが
いでした。

ジャステイソ オンドパ

① みなさん、ニにちは！私はジャステイソと
もします。キョウは私のケリケはリキのニ
るためのたたがいでした、というタイトルの
スポークをさせていたたキタイとおもいます

② 日本語がらながゴクジキは日本でのニ
るニとがでキマせん。広島大学にノリて日本
のゲキニとせいかののシャウキがまったく
おからないか。たニとは私にトッてせしん
てキ、シャカいてキなたたがいでした。

③ しかのニニにトウチャクした私は日本語は
「おはようゴザいます」しかおかりませんで
した。しかし日本語をべんキョウしはじめ
から日本でのせいかのはたのしくなりました
。日本のおかものニトッては私たちのジキ
キョウはとともかんたんだとおもいますが、が
いゴクジキのシヨシキシキにトッてはほんとう

のせりしんて ~~な~~ た た か り じ だ し た。

④ 日本語がわからずに日本にきて、日本語がよくわかるようになったことにくしたことがあ
る人のほし ~~ち~~ いた こと があります。私もお
なじように日本語がわからずに日本に ~~ま~~ し
たが、日本語がわかるようになったことにくす
るとおもいます。私にと、こは ~~と~~ とも
もし ~~る~~ いで ~~こ~~ と だ と おもいます。

⑤ ~~せ~~ の の り づ が かり づ け てる おか
で、たのし ~~い~~ じ ~~と~~ は か ~~ぞ~~ え ら ~~な~~ づ ~~ら~~
い おお ~~い~~ じ ず。私が日本で ~~け~~ け ~~ん~~ して ~~た~~
~~せ~~ の と こ ~~ん~~ ~~は~~ い ~~っ~~ しょう ~~す~~ ~~ら~~ ~~ま~~ ~~せ~~
ん。

⑥ しゅう ~~か~~ じ ~~と~~ に 私 は た ~~づ~~ も の と も た た か
った こと があります。 ~~せ~~ い ~~し~~ ~~よ~~ は 日 本 ~~り~~ ~~よ~~ ~~う~~
り ~~は~~ い ~~っ~~ ~~せ~~ い ~~た~~ ~~づ~~ ら ~~ま~~ ~~せ~~ ~~ん~~ じ だ し た。こは
私の国が ~~あ~~ った ~~い~~ の 国 だ、その ~~り~~ ~~よ~~ ~~う~~ り は ~~ね~~
た ~~い~~ ~~ぶ~~ ~~う~~ の ~~り~~ ~~よ~~ ~~う~~ り だ ~~か~~ ~~ら~~ じ ず。しかし、ま
いに ~~ち~~ ~~す~~ ~~こ~~ ~~し~~ ~~ず~~ ~~の~~ ~~が~~ ~~ん~~ ~~ば~~ ~~っ~~ ~~て~~ ~~ま~~ ~~し~~ ~~た~~ ~~か~~ ~~ら~~、
いま ~~は~~ 日 本 の ~~し~~ ~~よ~~ ~~く~~ ~~ひ~~ ~~に~~ ~~い~~ ~~ち~~ ~~ば~~ ~~が~~ ~~ア~~ ~~ツ~~ ~~ア~~ の ~~も~~ ~~ん~~

ともよいちばのみてのだとらうニとがよく
おかりました。日本のいちばはらうまごもな
くほかのいちばとひかくでまなぐらにおいし
いものちう、ちりちにおいもとてもおいしそ
うです。

日本のニラウツシステムもすばらしくてぶ
くぞうです。日本のニラウツシステムはとて
もでんりだと私はよくおかりました。私日本
にくるまえにでんしゃにのったことがなかつ
たですがおおよそではじめででんしゃにのり
ました。とてもすばらしかったです。私がそ
うぞうでまゐるすぐこのニラウツキかんは日本
でのがおれでいます。じてんしゃもしんかん
せんものがおれでいます。

① とにかく、たゞもの、カードシステム、ニ
ラウツのニと、日本語などのしゃがいてま
はりけんのおかげで日本でのせりかっは私の
国でのとまったくちがうといえます。日本は
どのぶんやでもはったしでいる国です。

私はこのけりけんをうして、ほんとうの

せかいでぶんがとせいでせいしんてきなたたか
いちほんとうのせいかくのりちぶぶんとして
けいけんしてました。

これぞ私のステップでもあります。きいて
くださってありがとうございます。

言語のべんきょう

フラモド・バツタ

私はフラモドと申します。ネパール人です。四月に日本へまいりました。今日は日本語のべんきょうでえたいけんを話そうとおもいます。

おおさかから広島大学までしんかんせんで行ったのはなな人でした。東広島えきで私たちのチューターと先生がたがまっていた。それからこくさいこうりゅうかいかんへ行きました。そのたてものについてからしよるいをかくのについやした二時間を私は今もわすれません。みんなはとてもつかれてねたかったからです。その日から日本の生活がはじまりました。

つぎの日、私たちはチューターといっしょにしやくしよと銀行へ行きました。でもしよるいの日本語はぜんぜんわかりませんでしたからそのときには私はほんとうにもんもうたとおもいました。日本語がとても大じたとも

じっかんしました。それから日本語のコースが始まりました。

毎日、9時55分から4時40分まで私たちは日本語を見て読んで聞いて書く生活が始まりました。どのしゅんかんしゅんかんもおもしろくなりました。しんかんせんじゅきょうやひこうきじゅきょうもありました。ときどきじぶんがかわいさうになりましたが、そのあとでわかることのたのしみやまんざくがありました。先生がたがとてもやさしくてしんせつでしたからみんなはすぐ「こんにちは。お元気でオカ。しつれいします。」などのことををつかって日本語で話すようになりました。

日本語のコースはほんとうによいコースでした。このコースは日本のことばのにゅうもんだけでなく日本の文化とでんとうのにゅうもんでもありました。先生がたのおかげで私たちは外国にいるようなきがしませんでした。日本語もなかなかにじょうずになりました。ほんとうにいるいとありがうございしました。

私のけいけん

ランジャソヘツチアラッテ

私はランジャソです。スリランカから来ました。スリランカはインドのようにある小さいくてきれいな島です。スリランカには山と川と森がたくさんあります。スリランカのちゆしんは山です。

スリランカはインドよりのパールといわれます。国のあちこちにはとてもきれいです。あちこちとココナツとほうせきがゆうめいです。セイロンあちこちにはちばんゆうめいです。

スリランカはぶつぎまうの国です。私もぶつぎまうとです。

スリランカは日本からとおいです。じゅうにじかんぐらゐみこうきでかかります。コロンボくうこうからかんざいこうこうまでいこうをせました。かんざいから西条まで新幹線をせました。西条えきでたまおか先生とかがありさんにはじめてあいました。たまおか先生は私のきまです。

私の専門の先生はおどと先主です。先生は私
をかんげいしてくれました。先主は私にけん
そゆうのしかたを教えくれました。先主は
とてもしんせつなので私はたのしいです。毎
日をようしつにいたるくうです。

私はみやおが先生のクラスのがくせいです。
先生のクラスでたのしくべんをようしました。
ほかのクラスのたろはが先生もまぎです。お
がた先生のビデオのクラスはとてもおもしろ
かったです。ビデオのヤンさんを見こみん
があらいました。

またねた先生ははやい、とてもしんせつです。リ
ーダクラスのうそをせんせいもいい先主で
す。いまいし先生のぶんかのじゆをようも
とてもおもしろかったです。日本のぶんかを
あらいました。このクラスでうたをうたいま
した。とてもたのしかったです。

じむしうにいる先生もたいへんしんせつで
す。先生がたわみんがたろとおおじょうに
たあけてくれたといました。

日本へ来たからビックリが二つある。まずホストファミリーとははじめてあいました。これは私の日本のかぞくです。ホストファミリーはお父さんお母さん息子さんです。みんなは私をいそぐところへつれていってくださりました。びっくりしているところも左のしりです。

日本での生活 - ジェソギズ

①

みなさん、今日は

私はジェソギズと申します。トルコから来ました。広島大学、教育学部で、日本語言語文化教育について研究をしています。私は広島に4月に来ました。その時から、国際交流会館に住んでいます。

私が初めて日本に来たのは、2年前で、それは松下国際財団による、行かれた日本語日本文化研修旅行でした。その時、広島大学を始め、広島市と大阪、京都そして東京を見学しました。その研修旅行はとてもたのしくて、日本の文化と生活について実際に体験したこと、役にたつ、たと思、ています。

私はその時、見学した広島大学がとても気に入って、卒業してから、広大で留学できたかいいと思いました。それで、2000年の6月にトルコのチャナッカレ大学を卒業して日本政府文部省の留学試験を受けました。そして、その試験で合格できて、2年後また広島大学に来ることになりました。

日本での生活 - ジェンギズ

②

私は、日本に留学に来てから、3ヶ月ぐら
い、日本の生活になれるまで、少し困りまし
た。それは、私がこの前、外国で生活した経
験がなが、たかりです。私が一番困、たこと
は日本の食べものです。日本の食べものはあ
まり口に合わな、たです。特に、さしみと
すしのような生ものはな、か、な、か、食、べ、か、れ、ま、せ
んでした。でも、今は、日本の食べものをた、い
たい食、べ、か、れ、ま、す。と、く、は、わ、き、に、く、と、ぎ
つ、ぎ、が、好、き、で、す。

私はここで、6ヶ月ぐら、い、日本語コース
を受けて、レベル4・5の授業を取りました。
留学生センターの授業はた、い、た、い、や、さ、し、か、つ
た、け、れ、ど、も、教育学部の授業は、例、え、ば、音
声学とか、言語学などが難、し、か、た、。

広島大学は施設が、い、ば、い、あ、つ、て、い、ろ、い
ろ、な、ス、ポ、ー、ツ、と、活、動、が、行、わ、れ、て、い、ま、す。私は
スポーツが好きだから、毎、週、テ、ニ、ス、を、や、つ、て
い、ま、す。その外に、と、き、ど、も、プ、ー、ル、で、お、よ、ぎ、ま
す。

日本の生活になれるのは、まず時間がかかりましたが、なれてから日本の生活を楽しまます。広島の前年のホストファミリーと、今のホストファミリー、そして日本人の友達いろいろお世話になりました。その外、国際交流会館で、おあせいの留学生の友達ができて、彼らとともに楽しみました。

最後に、今日この終了式にさんかした友達の人々さん、おめでとうござります。これから勉強をい、しゅうけんめいとがんばって大学院に入って下さい。日本の文化と生活は面白いからよく楽しんでください。

ありがとうございました

文化的経験

ラリディ、ギフト

みなさん、こんにちは。先生たちと級友のみなさんも、今日わざわざおいでくださり、ありがとうございます。

まず、私は、広大からとてもいい勉強をさせてもらいました。先生たちのおかげで、日本語だけでなく、日本の文化と広島県についてもいろいろとすることができました。ありがとうございました。

私達は広大の学生であると同時に、自分の国のための勉強として、日本みんすくの国のしゅんかんとか、文化などをあそぶ、とこいせきにんがあります。

そこで、さいきん、けんこうと日本の会話の練習のために、少林寺拳法の道場の会員になりました。アメリカで空手を練習したことがあったので、日本でも日本のスタイルでやってみたのと思いました。会員になった時、アメリカと同じように練習したかと思ってい

ましたが、全くちがいました。アメリカで拳法といえば、みんな、スポーツと思います。けれど、日本ではまったくありません。日本では拳法の意味がもっと深いです。ごしんじゅつだけではなく、文化とか習慣とか、考え方など、いろいろ勉強になりました。たとえば、お米をみたくて田舎に行ってお酒をつくるためにたのんをしました。とてもいいけいけんでした。

さいしょ、この道場はきびしくてぬんどくさい、と思ったので、やめようかな、と思いました。けれど、がまんして練習をつづけました。時間がたつにつれ、友達をつくって、道場の習慣とか、日本の考え方がすこしづつわかるようになって来ました。でも、まだまだもっとなろうことがあると思います。

私だけなろうのではありません。このあいだ、道場でみんなにアメリカについてスピーチをしました。私にとって、友達が私から何かをなろうことは、うれしくてたまりません。

みなさん、大学で勉強する時、勉強ばかりしすぎないよつに、バランスをとってくださ
い。もちろん勉強は大切ですと思ひますが健康
と人間関係も大切です。国際交流のためにも
日本の文化活動に入ったほうがいよいと思ひま
す。文化活動の中にはいろいろあります。柔
道、剣道、茶道、華道などです。興味があ
たら、すぐ入ってみてください。

これでは、級友のみなさん、勉強をがんば
ってください。もういちど、先生たちおかげ
さまでみんな、日本語がわかるようになりま
した。ほんとうにありがとうございました。

わたしがみた日本

マリエラ・シポス

日本へついたときせんぶの新しいせいがかつがすこしおそろしいとおもいました。日本語はせんせんわからなくて、にんげんのごとはもたてもののなまえも所のなまえもわかりませんでした。

一番さいしょに見た日本の所はかんさい空港でした。いそがしくてにぎやかなはしよでしたから、わたしのしんはいはたんたんおおきくなりました。わたしは子どもころから小さいまちだけでせいかつしましたから、大きくていそがしいまちのせいかつはあまり好きではありません。じつは、ブカレスト大学の学生のころもブカレストにすんでいました。けれど、あのときも、四年間すきではありませんでした。大きいまちでせいかつするにんげんはいつもいそがしくて、いつも仕事とお金だけをきょうみがあって、にんげんかんけいはわるくなってしまふとおもいます。で

すから、ブカレスト大学をそつぎょうしたあと、わたしがうまれたまちにもどりました。かんさい空港へついたときに、わたしの目の前にブカレストのころのせいかつを見て、こまってしまいました。さいわいに、わたしのグループといっしょに、かんさい空港にとうちやくして、すぐしんかんせんで東広島へしゅっぱつしました。

東広島というところははじめから大好きでした。東広島には八本松町、鏡山町、西条町などがあります。一番大きいまちは西条町ですけれども、広島大学のキャンパスは鏡山町にあります。ですから、わたしも鏡山町にすんでいます。このまちなまえはおもしろいとかんがえます。ことはやくしたら、たいたい鏡の山です。英語でMirror Mountainでしょう。このなまえはむかしはなしとかんけいあるみたいですが、わたしはほんとうにわかりません。ここは山がおおくて、どこもはやしはかりです。わたしの国際交流会館のへ

やは十階にありますから、窓で見えるけしきがほんとうにすばらしいです。人々もしんせつなのに、わたしはブロードヘアーですから日本人がときどきみちでわたしをじっと見ます。このしゅうかんはせんせんたぬたとおもいますが、もうまえとくらべたら気持ちはそんなにひどくなくなりました。

日本へきてから、もうすぐ6ヶ月になります。いまはここにたくさんのおもたちがいて、日本語もたんと上手になって、大学の先生も好きで、日本はいい所だとおもいます。ありがとうございます。

きねいな島！

ファリニアイナ ルシアン

マダガスカルはアフリカのなるとうにあり
ます。アフリカからは400キロメートルはな
れにいます。このしまはせかいでよんばんめ
におおきいしまです。みなみからは1600
キロメートルです。ひがしとしは580キロ
メートルです。

マダガスカルはゆうめいなしげんのくにで
す。たがいのういすなしよくぶつとどうぶつ
がたくさんいます。たとえば「バウババ」と
いういちばんおおきいきががあります、そして
ひがしはどこでもじょうりよくりんがたうさん
あります。きせつはにほんとおなじです。こ
もなつはあまりあつくないです。そしてぶゆ
はゆきがふりません。

じんこうは1600万人です。とうきょうのじ
んこうとおなじぐらいいです。マダガスカルで
は18のしゆぞくがあります。その18のう
ちにヨーロッパがうとアジアがうともちうん

アフリカがらのひとがいます。みんなあわせて
 マダガスカルじんになります。ごまがらマ
 ダガスカルのとくべつなものがありません。
 ここらによつてちがいます。たとえばみなみの
 ほろはアフリカとおなじ、まんなかとびが
 しのほろはアジアとヨーロッパけい、きたは
 アラブです。

1896年がら1960年にマダガスカルはフラン
 スにとちさかていました。今はリパブリッ
 クオブマダガスカルになりました。

しゆきょうについては40%のマダガスカル
 じんはキリストきょうとです。

マダガスカルのことばはマダガスカルごとい
 うんごすけど。それはインドネシアごとす
 こしにこえます。もちろんフランスごもは
 こえます。

ぶんがについてはいろいろなひとがいます
 がら18のしゆごくのぶんがもそこそこちが
 います。たとえば、みなみのほろごはいろ
 りなきょうじでうしをこさなけはなりました

せん。だれかしんだときとか、あかちゃんか
 できたときとかけっこんしきとかです。それ
 はせんごのためです。

まんなかのほうは「フアマテイハナ」とい
 うぶんががあります。それはひとびとがしん
 だあとではかのながからそこをだしとあたり
 しいぶんをきさせます。そのときにみんなが
 うれしくて、おさけをたくさん飲んで、たの
 しみます。そのときもおおきなごくのしよ
 うがいのチャンスになります。

たべものについてはさっきたべたんですけ
 どマダガスカルでよくたべるのはおこめです。
 いちにちさんぐいたべます。たとえば10人の
 がぞくだったぐらキログラムのおこめをまは
 にちたべます。それはにほんのなんばいぐな?
 であらう80%のマダガスカルじんはのうぎよ
 うのしごとをしております。おこめはにくやさ
 ぐなやたまごなどといっしよにたべます。

わたしのくにごとをばなしました。
 ありがとらごさいます。

時間と空間を旅行する

ガリ・サラゼル

私の国を出た時空間を旅行しただけでなく、時間をも旅行しました。新しい国のほうが私の国よりげんだいてきです。未来のようです。そしてこの国から私の国までひこうきで23時間かかります。また新しい国の時間と私の国の時間は17時間ちがいます。この大きな障害は私の家族の絆を分けて私はかなしくなりました。

日本に新しい友だちとまいりました。その後で大阪と京都へ友だちと行きました。京都で大きな家に入りました。そこはもくそうのすばらしい城でした。そしてふめつの巨人にいていました。そこの伝説は私を何びく年も前につれて行きました。ざんこくな戦いを見ました。でも刀はとてもすてきでした。こんなすてきな刀をげんだい人は作れません。

ここからはやくてつよいきかいが鉄道の上を走って現在にきました。新幹線は速いでん

しゃですね。

新しい友だちに会いました。でも時々その人をリカイするのがむずかしいです。私は世間の中に少しずつ入りはじめました。そしてその時に何かがわかりました。でもほかの物がわかりませんでした。日本人の友だちはいい特質があります。たとえば何でもみなそうじするのと片付けるのがだい好きです。それはいいです。でもいろいろな人はいろいろな事をするからリカイするのがむずかしいです。

たとえばある日、私たちは浜辺から帰って女の人の友だちは電話を受けてとてもかたしくなっ泣きました。それから私は心配になりました。でもかのじょの友だちは私に「かのじょは一人で元気になります。だから心配しないで下さい」と言いました。これは変で、だめです。

今まで私の旅行はおもしろかったです。そしてそろそろかばんのじゅんびをして未来へ行きます。これは私の旅行の一番の目的です。

新しくていい研究をするから未来へ行くことになっていきます。日本の研究をするのがいいかんじです。新しいけいけんは私にいろいろ世界のかかくのドアを開けてくれます。私の国の人を手伝いたいからたくさん物がたらいたいです。また、たくさん外国の人を今までしりました。そして今からもっとたくさんの人をしります。

私の心はまんぞくでしあわせです。

日本人のはんのう

タウフィック・アリフ・セティアント
ここにちは。私はタウフィックです。イン
ドネシアから来ました。私は日本人のはんの
うについて話します。

私のはなすのはホストファミリーのこと
です。8月10日、私の広島のお母さんはいっし
よにはな火を見ようと私をしょうたいしてく
れました。そのまえに私はお母さんにリアヌ
さんといっしょに2時に広島で会う予定でし
た。しかし、その日、1時から私はけんき
ゅうしつをそうじしなければなりません
た。私はお母さんに話すしなければなりません
。問だいは私は日本語で話すことができません
。そして私はお母さんに電話をしました。

「もしもし、お母さん、私は2時に広島へ
行けません。けんきゅうしつをそうじしなければ
なりません。2時ぐらいに出ます」
そしてお母さんはこたえましたが、私はわか
りませんでした。

「お母さん、私の電話をお待ちください」
2時ごろに私とリアズさんは電車にのり
ました。電車の中で私はお母さんにえい語で
電話をしてきました。

「お母さん、I am now on the way to Hiroshima, I
will get Hiroshima Eki at 3:10」と言いました。
お母さんはこたえました。が、しんかんせん口
と北口だけわかりました。

広島えまについてのあと、しんかんせん口を
しりませんから、私たちは女の人のたすねま
しました。

「しんかんせん口と北口は同じですか」

「はい」と女の人が言いました。

「どこですか」

「こちらです」と女の人が言いました。

「どごですか」ともういちどききました。

さいごに女の人は私たちといっしょに来てく
れました。しんかんせん口で、20分ごろに、
私たちはお母さんを待ちました。お母さんに
電話をしましたが、わかりませんでした。

さいごに日本の男の人にたのみました。

「すみません、私のお母さんに電話をして
ください」

「あね、お母さん！」と言いました。

そして、私たちは日本の男の人にせつめいし
ました。私たちはホストファミリーと会いた
いですが日本語がわかりません。さいごに日
本の男の人は母さんに私のところを話しまし
た。そして私たちはお母さんと会いました。
じっさいにお母さんはしんかんせん口の近く
にいました。おそかったですが私たちはお
母さんの家で昼ごはんを食べませんでした。

みなさん、このけいけんはとてもこまりま
したがおもしろかったです。

日本でびっくりしたこと

ユディ・ダルマ

みなさん、きょうかばんの中にポケットティッシュがありますか。私の研究室の友だちはみんな毎日ポケットティッシュを持っています。初めて、男の人の友だちがかばんの中からポケットティッシュを出したとき、私はちょっとびっくりしました。「男の人なのに、なぜポケットティッシュ？」

私の国、インドネシアでは、ポケットティッシュはけしょうをなおすために使います。つまり、「女の人の物」というイメージです。しかし、日本では、このポケットティッシュの使い方はいろいろあります。かんたんには、ハンカチのかわりです。そして、どこへ行っても、ポケットティッシュをくばる人を私はよく見ました。たとえば、大学の生協とか駅とか道とかです。このポケットティッシュはただでもらえるし、べんりだし、私ははずかしいけど今、毎日、このべんりな物を

持っています。

日本にいる5カ月のあいだ、インドネシア
 といろいろなちがうことを見ました。もちろ
 ん、いいこともあるし、へんなこともあります。
 へんなことは、日本の若者のアイデンテ
 イティです。かれらは髪をちゃぱつにしたり、
 男の人がいっぱいのイヤリングをつけたりす
 ることです。これは日本のぶんかちがうと
 思います。日本の映画を見ると、女の人はい
 るいかみで、男の人は男まえですので、じっ
 さい日本でわかい人を見て、ちょっとびっく
 りしました。これがつづく、日本のぶんか
 はどうなるんだろうと思ってしまいました。
 じつは、こじんてきにも、私はくろい髪の女
 の人のほうが好きです。

いいところといえば、日本人はやさしいし、
 時間をまもるし、がんばりやです。今まで、
 私の先生、研究室の友だち、ホストファミリ
 ー、知らない人からでも、いろんなことをて
 つだってもらいました。いちばんかんどうし

たことは、西図書館でしりょうをプリントしたい時でした。コンピュータがすべて日本語なので、プリントのしかたがわからない私をみて知らない人なのにやさしくおしえてくれました。勉強のことですが、研究室の学生はみんな毎日、きちんと時間どおりに来て、よるまでじっけんをして、しかも土曜日や日曜日まで、がんばってじっけんや勉強をしています。これを見て、私も日本人のように知らない人をたすけたり、がんばりやになりたいと思いました。

今日、ここでこの話をぜんぶ日本語で話すのはとてもむずかしいです。でも、日本語の先生たちや研究室の先生や友だちなどから、いろんなことを教えてもらいましたので、たった5カ月でこんなに日本語を話せるようになりました。本当にかんしゃしています。

今から、まだ3年間日本にいますので、もっといろいろなことやけいけんなどをもっとじょうずな日本語で話せるようにがんばりたい

と思います。さいごまで、私の話をきいてく
ださい。て、日本人はや、はりやさしいですね。
本当にありがとうございました。

五か月間日本にいます

タントゥラー・ヌルトノ

私はタントゥです。インドネシアから来ました。私は四月から今まで五か月間日本にいます。いろいろな経験をしました。日本語の勉強と実験と見学をしました。毎日自転車で大学に行きました。午前から夕方まで留学生センターで日本語を勉強しました。授業には文法と練習と聴解がありました。でも、会話と作文はありませんでした。また、夜まで研究室で実験して、化学工学の勉強をしました。研究室では先生と学生と一緒に頑張りました。時々、留学生と日本語の先生と一緒に見学をしました。広島のパ和公園と宮島とマツダの工場へ行きました。旅行した所はとても綺麗でした。

日本の季節とインドネシアの季節はとても違います。今まで、私は春と夏をすごしました。春は桜の花がとても綺麗ですが、夏は暑かったです。九月に秋が始まります。東広島

市は静かな所ですから、私は好きです。時々、私は寂しいですから、家族に会いたいと思います。

夏休みには私は一か月間入試の勉強をしました。試験は難しいですから、私は失敗しました。とても残念でした。私の先生は私に「しんぱいしてはいけません、もっと勉強なさい、頑張ってください」と言いました。先生は来年の二月の試験に私がパスすることをねがっています。

今、私は国際交流会館に住んでいます。とても便利です。来月からこじんの了パートに住みます。ファミリーの了パートがありませんから、高くて、ちょっと遠い了パートをさがします。

九月に日本語の授業は終わります。そして十月から研究生になります。これから、実験が沢山あります。私たちは広島大学で勉強しますから、一緒に頑張りましょう。どうもありがとうございました。

ゴキブリ交流会館

ヘイゼル ゴンザレス

みなさんこんにちは、私はヘイゼルです。ゴキブリちゃんが好きです。みなさんの話によると、国際交流会館にはゴキブリちゃんがいっぱい住んでいるそうです。だから、それを聞いて大変嬉しく思いました。それで、私は、国際交流会館に住んでから、毎日ゴキブリちゃんを待ちました。でも来てくれませんでした。なぜかな？かなしいです。

私は今、国際交流会館の7かいに住んでいます。下のかいと上のかいと同じかいの友だちは、へやにゴキブリちゃんがいっぱいいることにふへいふまんをいっています。でも、私のへやではゴキブリちゃんを、いっぴきも見なかったことがあります。なぜかな？と思います。おかしいと思いませんか？たぶんゴキブリちゃんは私のかんがえや思いをしっているからでしょう！と言うのは、さっきの話はジョウダンなのです。じつは、ゴキブリが大嫌い

です。ヤックス！ たっ、たい、ぴきのゴキブリでも見れば、ジャンプしてしまうほど、驚きます。でも、勇気があれば、スリッパでころします。もちろん、私の物は使いません。

フィリピンではゴキブリがいなくなるまで、眠れませんでした。でも、日本ではゴキブリを殆ど見ません。たぶん、ゴキブリちゃんは私が可哀相だと思うのでしょーう!?!なぜなら、私は日本語の勉強と研究室での実験とで忙しい毎日をおくっているため、早く眠らなくてはならないことを彼らは知っているのでしょーう!?!もし、これが本当にゴキブリの考えだったら、私はその考え方は好きです。

たぶん、みなさんは、なぜ私がいいつもゴキブリのことを話しているのか疑問に思うでしょう。いつもゴキブリのことを考えるなんてナンセンスだと思うでしょう。でも、私にとってはいみのあることであるし、重要なのです。この授業や国際交流会館、さらにこのゴキブリに関するトピックをとおして、色々な人た

ちとしりあえました。多くの友だちをえることができたのです！国際交流会館のランドリールームでは色々な人たちとよくで会います。そして、国際交流会館での生活やそれぞれの国のこと、又ゴキブリのことを話しました。きがついてみれば、すでになかよくなっていました。これってすてきたと思いませんか？

私にとって、国際交流会館での生活は、とてもいごこちがよかったです。又、私たちの研究室にひじょうに近いので、いちてきにもつごうがよかったです。さらに、れいぞうこの中に食べる物がなくなったとき、スーパーマーケットにいった簡単に、買うことができます。あるいは、外にでていかず、国際交流会館に住んでいる友だちにないせんで電話して、卵やしょうゆ、おこめなどの食べ物をかりることだ、て簡単なのです。私のひつようなものは、全て国際交流会館にあります。もし、国際交流会館にず、と住んでもいいのなら、私はよろこんで住みます。でも、ざんね

んなことに、もうすぐ国際交流会館からでていかなければなりません。今月の終までです。私はこんご、国際交流会館での思いでと、そこに住んでいたたくさんの友だちのことを思いだし、さびしく思うでしょう。たぶん、ゴキブリちゃんたちも！ヤックス！ジョウダンです。国際交流会館での生活は、本当に楽しかったです。さいごにおねがいがあります。もう少しながく国際交流会館に住んでもいいですか？

どうもありがとうございました。

三どめの：日本

ニル コンビド

今日はおまぬきいただき、ありがとうございました。

日本にきたのは三か(い)めです。五年前にかないに会いにきました。かないは広島大学でけんきゅうしていましたから。その時に日本がすきになりました。すべてのことがすすんでいます。どこでもきれいです。どんな物もおもしろいです。どの食べ物も食べてみたいです。すべてのことがべんりです。

でももんだいがあることがありました。ことばです。その時にぼくは日本語で話せませんでした。かなとかんじも読めませんでした。ぜんぜんわかりませんでした。

その時にコンビニにある日本のビールを飲んで見たかったことを覚えています。かんたんなことばを覚えてみせの人にたのみました。みせの人はなにかこたえてくれました。

でもちがうことだと思いました。それでわかりませんでした。私はみせの人のいったこととビールのあじを考えていました。

ほかの時にかないのけんきゅうしつで日本人の学生と話したかったのですがぼくは日本語が話せませんでした。日本人の学生はこえいで話せませんでした。それで私はインターネットをみていました。インターネットはおもしろいのでおけれども人と話すほうが良かったです。

しかし今はちがいます。なぜなら日本語をべんきょうしました。どこでもどの食べ物でも食べることができます。デパートでもコンビニでもなんでもかえます。私のけんきゅうしつの日本人の学生と日本語で話せます。いろいろなことを言えます。天気とか音楽とかかそくとかりょうりとかけんきゅうなどのことを話します。

六かげつの日本語のべんきょうはじゅうぶんどはありませんが私はもっとむずかしい日

本語をベンキョウしてじょうず=日語でコミュニケーションできると思っています。

日本のようなあたらしいところに行くことはきれいなところをほめることではありません。エキゾチックな食べ物を食べることもありません。べんりな物をつかうこともありません。もっとたいせつなことは人びととその人びとのぶんかいをしり、りかひすることです。

今私は日本で日本をもっとしりかひしたいです。もっと日本でのせいかつをたのしくよくしたいと思います。

三どめのらい日でますます日本が好きになりました。

さいごに日本のうたをうたいたいと思います。このうたは私の日本へのかんしゃをしめしています。このうたはかい物の時にきいたうたです。とてもおかしいです。

魚魚魚魚を食べると魚魚魚あたまがよくなる。魚魚魚魚を食べると魚魚魚あたまがよくなる。

なる。

ちょうじかんご-せいちょうありがとうござ
い)ました。

はじめの日本のせいかつ

アナル・ゴーア-・ア-モオ-ド

私はアナル・ゴーア-・ア-モオ-ドです。

私はエジプトじんです。私の専門はきんぎくぶしよくです。いまは私は広島大学のりゆうがくせいです。私はこうがくぶのはかせがていで勉強します。

エジプトから日本までとともながいたびです。ひこまきごしゅうがなにかんぐがいで、ごも私はここにいてくてもうれしいです。日本にきていちにちも、から私のせいかつでたくなひのことがかかるとようにかかんじました。私はじりつして、かんとそいぶんとしていきす。りょうり、ぜんたく、かいたの、もちろん勉強しなからです。エジプトでは私はべんきょうとけんきゅうをすごしました。私のちちとははがかんでもくたくましました。

私はたのしいかきを国際交流会館ですごしていきす。たかひ山ときろひな木にかこまれたきろひたところにあります。

まいにち日本語けしゅうコースのじゅうぎゅうににほんごのぶんがくばんきょうしにいります。このきかんは私の楽しいおもいでにたるとして。

にかいゆかたあきるチャンスがあったのでうれいします。みやおが先生がかしてくださいました。ゆかたあきたときたくとんしんもとて、にほんのスタイルのぶくの私を見せるとに私のかぞくにおくりました。

旅もとても楽しめました。とくにみやいまのたび。そこにはとてもきれいな景色があります。

広島ではいくつかのばしょが私のよしきサソドリアにいてるとおもいました。

ここ日本ではいろいろたぐにかがのたくとんのもちがいます。たがたたくとんのがいくつぶんがくするのにとてとてもいいチャンスです。

いまは私はまいにちけしゅうしつにいります。きかん、けんをくいています。さいごに

3

くろうしておしえてください。た先生がた、あ
いがとうございました。

ブラジルと日本のちがく

アンドレ ギマラエス

こんにちは。私はアンドレと言います。ブラジルから来ました。はかせがていに入って、かんきようこうがくをせんもんにするよていします。五か月間ぐらい日本にすんでいます。その間にはごくみんやしんこうやせいがつようしきやぶんかについてなりました。日本人に会ったら、いつもブラジルについてしつもんを聞かれます。私はブラジルをよくしる人が少ないようにかんじます。ブラジルでとてもゆうめなのはサッカーやコーヒーやカーニバル。そしてサンバのようなおんがくです。しかし、はじめて日本に来た時、私も日本についてあまりよくしりませんでした。だから、ブラジルと日本のちがいについて話します。まず、はじめにちりてきなちがいです。日本はしまぐにで、うみによってアジアたいりくとわけられています。一ほう、ブラジルの東がいがんはたいせえようにかこまれ。南ア

アメリカでいちばん大きい国です。ブラジルはせがいでごばんめに大きな国で、きこうもバラエティーにとんでいきます。くうきのながれによるえいきょうもせきどうちよっかのようですね。たいとほっきよくたいりくのえいきょうがあります。私の国のきこうはよっつです。

ブラジルのじんこうは一おく七千万です。そして日本のはやく一おく二千万です。私の国でせがいで、もともゆうめいなねったいいうりんのアマゾンのはせがいのはいとしてしられています。そのためにブラジルのかんきょうは日本とぜんぜんちがいます。ブラジルのいちはずらしいので、せいぶつかくてきにもたしゆたようです。日本はどちやくのしよくぶつそうとどぶつそうがありますが、ブラジルのほうがかもっとたしゆたようです。

つぎのちがいはぶんかです。ブラジルはいぜんポルトガルのしよくみんちでした。多くのぶんかがしよくみんじだいらからおこりました。たとえば、国語はポルトガル語で、しゆ

うきょうはローマカトリックです。一ぽうで、日本はどくどくのげんごとしゅうきょう、すなわち日本語としんとうがあります。日本はりんごくと海外^{がいがい}からくぜつされたれましかがあります。ブラジルはつねにラティンアメリカの一ぽです。

さいごにりょうこくのけいざいにかんしてひかくします。ブラジルははってどじょうの国で、けいざいのだいぶぶんはのうぎょうとオイルとてんねんしげんにもとづいています。たいしやうてきに、日本のけいざいはこうぎょうとハイテクさんぎょうにはてんねんしげんがほうぶで、はってんのためにこのしげんをかいはつすることにしゅうちゅうしてしています。一ぽうで、日本のしげんはひんじやくであり、はってんのためにこくみんをきょういくすることにしゅうちゅうしてしています。

さいごに、りょうこくのこくみんの間のるいじにげんきゅうしたりと思います。ブラジル人、日本人とも外国人にしんせつであつく

もてなします。

おわりに、おせわにまいったみなさまに
かんしゃしたいと思います。私の先生方、あなた
がたの^{がた}にんたいとしじょうをうけられたことを
うれしく思います。そして私のクラスメート
とホストファミリーのミジモトさん、かれら
のてだすけにかんしゃします。

シパと東アジアの国々とアメリカは現代の世界をゆらせりかちをしめています。とうな
 人アジアとアメリカの国々はしょくみんちの
 支配を被るうことになりましたが、財産をま
 ごとく権力をまには置かれます。またはオ
 ーストラリアとアメリカ大陸とアフリカの
 のほうのげんじゅう人は自分自分の領土を
 支配しなくなつてしまひましたし、その
 のげんじゅう人ははかりまたり、せり
 くさたり、又はせつめつさたりもしてま
 しました。

私たちの先祖のまごたりはせりく、伝染
 せりとだりげんくさつをとあしてげんたりの
 世界を形づくりました。何世紀もたつてま
 すが、このうら行りは世界の最もあまんてり
 な国々ではまだ続かれています。アメリカは近
 代のしょくみんちがひまあつた問題とまた戦つて
 います。フィリピン、インドネシア、中央ア
 ナリカ、ナキニコ、ペルー、もとそえ人の所
 所のげんじゅう人はむらうん、または侵略

したの子孫が支那してはる政府にまかり、て行
 かねとれるクリフーリとたハけんしてりると
 ころです。ハワイ、オーストラリア、シベリ
 ヤ、千りなどのげんじゅう人は病氣とだり
 びやくさつので、自分の国でもしよらう
 うみんごくとな。てしま、てすました。

私たちはこの地球の歴史についてよく考へ
 ようとするならば、そのえましのけ、かかの、
 ひまならなりといえまよかの、ひまならな
 りとしんじようとするならばその変化をこし
 たのはそのけ、かを正当かしてりると考へな
 りといけません。といふことは、ローマン
 はアフリカとオーストラリアのげんじゅう
 人より知的にすぐえとれるよにな、たと
 うことを主張してります。この考へかたはま
 ちがってりると私たちはしよらめいしなりと
 いけません。このえはとつて、てすまよ、じ
 つはげんいんのつながりをしらて、そのつ
 ながりをま、て、このえと、人かをあさ
 せることハハはほうほうがまひません。

私の口け人を「と」で「だてか」が「シ」なら
ば、私は私たちのこのせかりのえきしはせり
じつが「く」のちが「い」ではなく、かんまよ「う」のち
が「い」のせりであるのえきしのと「あり」にけりかし
ましたと「い」う「う」のちが「ま」で、と「り」ます。この
私の「メ」が「一」を「あ」わります。

きりこく「た」ま「て」で、と「う」も「あ」り「か」ら「う」ご「ご」
り「ま」ら「た」。

私の日本語研修コースは、授業は九時五十分

テニス・コー・ゴメス

五分で始まる。四時四十分には終わります。

毎朝、テープの日本語を聞いて、ビデオを見て日本語の練習をします。それがなにかカタカナと漢字と基本文型と基本語彙をべんきょうしました。四か月後すこしつかれてきました。私は夏休みもたのしみにしてました。

この夏休みをいであついでですね。夏休みは毎日、九時に起きて、シャワーをあびて、朝ごはんを食べて、テレビニュースを見て、それから昼ごはんを食べて、ときどきべんきょうします。それから音楽をきいて、ときどきへやをそうじしてせんたくしました。そして、私は毎日ごごに大学のプールへ行って泳ぎました。私は15メートルぐらゐ泳ぎます。そして、まいばんばんごはんを食べて、テレビとビデオを見て、十二時にねました。この夏は暑いときはまごをあけたままおきました。

私は八月十七日、東京へ行きました。朝六時に国際交流会館を自転車で西条駅に行きました。西条から始発のシャリにのって東京まで行きました。十八日、夕方から、いくつかの駅でのりかえたりおしゃべりしました。いくつかの駅で、岡山や米原や静岡など。いくつかの駅を見て駅の名前をメモしました。たくさん人を見ました。4時きも見ました。二十一時東京着です。私はフィリピン人のともだちに会いました。私はその人のいえにとまりました。その人のいえは東京ディズニーランドから十分です。友だちはおしゃげたいへん好きです。西条のおしゃげもって行きました。

次の日は私のともだちとおきははらへ行きました。おきははらでたくさんやおしゃげんかプレゼントを見ました。おとぶしふやへ行きました。しふやでたくさん日本人のわかい人が買い物をしていました。たくさんレストランもありました。そのあと、しんじゅくへ行きました。

ました。しんじゅくは東京の中でいちばんの
 ぎやうちところでは。たくさんレストランや
 ディスコやショッピングセンターやバーなど
 があります。その次の日は鎌倉へ行きました。
 鎌倉はたくさんおてらとじんしゃがあるところ
 です。長谷寺と鶴岡八幡宮と高德院「大仏」
 へ行きました。ごごは、私はともだちのきょ
 うかいへ行きました。きょうがでたくさん
 フィリピン人と会いました。あまへか
 えりました。私はへやで日本語テストのため
 にべんきょうして、スピーチトピックをじゅ
 んびしました。

私の日本での夏休みは本当にたのしかった
 です。修了式の後、私はフィリピンへかえり
 ます。私はかそくに会えるのんちのしごです。
 どうもありがとーんしました。

予言者の少女に気をつけてください

ルイス・オリバ

この文はスペインの作家によって作られました。その文とは "PALMISTRY" 活動にちゅういしなさいということなのです。そしてそれを見ることによって予言する芸術または科学です。

もちろん、このさっかには "PALMISTRY" を信じていません。でももしきょうとの物語を知ったら、たぶんさっかはおどろくでしょう。

ある日、きょうとの大学のリゅうぐくせいぐよげんしゃにあいました。学生は運命を知りたかった。でもよげんしゃは学生の未来をばなしたくありませんでした。学生はおこってかえりました。その日きょうとの人々は学生が交通事故によってしんだことをしりました。その時から、たくさんの人々は少女とあって未来がしりたくなりました。

いま、まだおのじよはおわら町のぎおんではたらいています。

予言の芸術は古代からあるかつどうで、-

この国だけではなくすべての国にいつもあります。

日本では二だい未来をすることは皇帝のついでにしました。たとえは、よげんしやは火の下のシカの骨のひびアうんぬいせました。

その後ほかの予言があらわれました。この予言のなまえは "FISIDONOMY" です。これはにんそうにもとづいています。672年に、大御皇子はよげんとおりにおうになりました。

このごろは、日本のよげんしやはいつもまじかどにいてきものちきアテーブルのうしろにいます。

日本の "PALMISTRY" はアそうといいいます。これもせいようの手のさんち。たむのとおなじです。アそうはかんじょうせんちのうせんちせいぬいさんちきょうちょうします。

よげんしやは未来がわかるから多くの人々をしばいします。そしてスペインのさ、かば男性はじよさいにしばいされているというせいかいのしんじつの一つをみとめるアしょう。

私も日本で未来がしたいです、でもできません、だから女の人にしはいされることでまんぞくしています。

出典はwww.ながまち.com。

／
せかいへいわについての私のかんがえ

ドンディ - ナバロ

私は父がこきょうのバタアンについて話してくれ
たことを思い出します。バタアンはだいたい
2じせかいたいせ人の時に大きなひがいを
うけました。そのためフィリピンのれきし
てきなばしょの一つとかんがえられています。
私は、人々がどのようにいえをおわれていっ
たりこどもたちがどのようにうえやのどのか
わきがらし人でい、たりしたか話をしてくれ
た父の話を思い出します。そして父はせかい
へいわがど人なにたいせつか話をしてくれま
した。

私は今広島でべんきょうしていますので、
広島のれきしについてかんがえさせられます。
広島はげんしばくだんによって、かぞくがい
えをおわれて、人々のいのちとざいさんかう
ばわれました。バタアンとおなじように、広
島はたいせ人のぎせいしゃとなりました。こ
人かい私はふたたびせかいへいわのたいせつ

さを思いだします。

今でもせかいでは小さなせんそうがフツフツ
 ています。このことをかんがえると私は時々
 かなしくなります。今せかいへいわのたいせ
 つさをあきらかにしなければなりません。せ
 かいへいわのために私たちははたらかなければ
 なりません。人々がじぶんが、てなりのえきを
 すすて、ほかの国の人々にも心を開かなけれ
 ば、せかいへいわはじつげんできなれないと思
 います。私のレゾウキョウガンの先生がいせ
 、「We・must・coexist」と話
 してくれたように。私たちはきょうぞんしな
 ければなりません。私たちは私たちだけでい
 きることはできません。せかいへいわは私た
 ちのためにではありません。しそんのために
 ひつようなのです。

さいごに、みなさん、私の話したことのよ
 うにみなさんでせかいへいわについてかんが
 えてみましょう。このきかいに私たちのまわ
 りでおこることをよくかんがえましょう。み

なさんがそれぞれせかいへいわのた、せいのため
に大きなやくわりがあると思います。

どうもありがとうございます。

私のあたらしいかぞくです。

アナハギ・ペレス・クロキ

みなさんこんにちは。私はアナハギです。
ベネズエラからまいりました。きょうはみな
さんに日本での私のあたらしいかぞくについ
てはなしたいとおもいます。ここのムガフ、
日本にきて、せがいのいろいろなたいりく、
くにやぶんがのひとびとにあいました。はじ
めのころは、私をぶくぬくほとんどのりゅう
がくせいがいぶんのかぞくつまりりょうしん、
きょうだい、つまやおと、こども、またと
もだちやこいびとのかことがなつかしくさびし
かったです。いぶんのくにから日本までなん
じがんとひこうきにのりこつかれていたれた
したしははじめにじんぶんのへわにはいた
とき、だれもいなくてさびしくて、ホームシ
ックになりました。

しかし広島大学にきて、しどうきょうが
の先生とほかの先生たちがべんきょうだけ
ではなく、せいかつのいろいろなめんについて

おしえてしてくださいました。そして日本人
とリゅうがくせいとこうりゅうするけいけん
がおもしろくて、いろいろなくにのさまざま
なぶんがをしょうがいされるいいチャンスで
もありました。たとえば日本のさしみ、すし、
とうふ、などをはじめてたべました。そして今
までヨーグルトを甘いたべものだとおもっ
ていた私はともだちがつくってくれたしおあい
のおいしいヨーグルトもたべました。

じがんがたつにつれて先生や友だちとだん
だんなががよくなり、みんなが一つのだいが
ぞくになりました。そこで先生たちがリょう
しんのように私たちをいろいろアドバイスし
てくださいました。そしてともだちとまよう
だいのようにいっしょにうれしさやかなしさ
を分けあいました。

そして私たちリゅうがくせいのなかでじぶ
んのつまやこどもを連れてくるひともいて、
そのけ、が私たちのがぞくがだんだんおおき
くなり、それとともに私たちのよるこひもふ

えてきたとおもいます。

いま日本のせいがつになれはじめた私たちはこれからのりゅうがくせいがつやがんばるじきがきたとおもいます。

そごくくるしいことにもあうがもしれませんが、私たちがおたがいにかまうりよくしあっていつまでもこのかぞくのみんなといっしょにいたいとおもいます。

そんけいとあいてこめて私はみなさんやこのうつくしいところでの私のかぞくだとおもっています。

さいごに先生がたとみなさんにいろいろお世話になったことやここからかんじします。ほんとにありがとうございました。

十八キップ

ブディセティヨプラソディヨ

私はブディセティヨプラソディヨともうします、インドネシアがさきました。わたしの国で日本語はぜんぜんわかりませんでした。広島大学で毎日、日本語をべんきょうしました。あさがさゆうがたまで日本語のじゆぎょうがあります、それがさゆうがたがさよるまでけんきゅうしてべんきょうします。たつがすみにはほんごのじゆぎょうはありませんでした。いそがしくたりので、りょうをしました。おすりでんしゃのキップをかりました。このキップは十八キップとおもいます。一まいのキップは5日のりょうにつかえます。どこでもJRのでんしゃでいけます。

まず私はおさがへいきたが、たです。いちばんのでんしゃにのりました。6時15分のでんしゃは西条がさおがたままで2時ぐさいがかりました。でも、おがたまのまえに、ひんじしがあります。おたががへったので、たべ

おければありませんでした。ここであさごは
人なたべました。えきまえのきっさてんでて
人ぶとぶと人なかりました。おいしいそうで
す、でもねだ人はちよとたかいですね。

それからおがやまへでんしゃにのりました
。ほとんどえきごとにてんしゃをおりました
。えきまえでさんぽしてしゃしんをとりました
た。二ごの時ぐさにつきましたかたがいがいじ
が人がうづりました。ここでともだちにでん
わなしました。私のともだちのへがでまり
しました。

あさ、わたしともだちは「ユニバー
s a l s + u d i o」へいくつもりです。お
もしろくてすばらしかったです。いろいろあ
ります。すごいいところですね。つきの日、き
ょうとへいきました。きょうとはふるくてへ
いおたまちですがたくさんすばらしいびるが
ありました。とてもおもしろかったです。い
ちにち私はさんぽしてしゃしんをとりました
。たいくつおとこでオカ、ほかにもちへ

いきたかったです。そこで、私はみゆみの日本へいきました。やまぐち「E×P O」きりきはくへいきました。たくさんのひとはないました。それが、岩国へいきました。えきのまえでバスできんたいきょうにいきました。岩国のきんたいきょうはとてすばらしいでした。それが、こうえんをすにしさんほしました。そのあと、山の上の木かげのみちはすずしいです。おしろがらは岩国の町がよく見えました。とてもみはらしいのいいところです。そして、つぎのせすみをまちます。十八キップをつかいます。

先生方へのお礼

ブヤン・アリオナー

先生方、六カ月本当にお世話になりました。この日本語研修コースでの六カ月はとても充実したものであることを、最初からひしひしと実感してまいりました。ビデオを見ながら、先生の説明により理解できた日本のアニメーションやドラマの授業にも、いつでも使われるコンピューター室が設備されていることにも本当に感心しました。先生方の教え方、さらにそれぞれ授業の内容もいろいろだ、たので、日本語をいろいろな面から学ぶことが出来たと喜んでおります。

入学した頃は、国で習った日本語は実際のこの日本社会で通じるかどうか、とても不安でした。ところが、先生方が根気よく私たちに付き合い、励まし続けてくださり、たので、何とかこのコースを最後まで終えることができました。

日本に来たばかりの時、私は先生や友達

話は分か、ていても、自然に早く答えられませんでした。テレビの番組やドラマやニュースなどの日本語もなかなか聞き取れませんでした。ところが、今は先生や友達との会話はもちろんのこと、テレビの日本語もだいたい分かるようになって、たことをとても嬉しく思っております。た、た六カ月で、私たちがこれだけの知恵と自信をもてるようになって、たのは、ひとえに先生方のお陰だと思っております。これから私たちは自分自分の専門において、修士課程、又、博士課程へ進学しようとしていますが、先生方には別の学部へ行っても、どうか変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い致したいと思っております。特に、私の専門は日本語教育と言語学なので、この留学生センターの先生方にご迷惑をかけるかもしれません。先生方、くれぐれもよろしくお願い致します。日本に来てから、日本語を習い始めたのに、もう私とも日本語でコミュニケーションできるようになって、た友達、これからも一緒に日本語

を勉強していきましょう。

最後に、先生方のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

みなみアフリカと日本

カサブタ。イボン

私がしょうが、こうおねん生るとき私の先生
がアたいをあたえました。かのじよはせかの
の国を一つえらびてねをクラスのみんなにい
うようにいいました。そして、私たちはその
国のじんが、食べもの、みんなくしょうと
ひとひとについてはなさなければなりません
でした。そのとき私は日本をえらびました。
そして日本のこゝきをいせんつくったとき
のまんなかにあかまるをありました。とうじ
すうねしおと女になつてまじかひいずる国
にいぶんがすみ、べんきょうをすることにな
るとはおもいもよりませんでした。

私が日本についてさりしよにがついたこと
は日本じんがみんなおなじにみえることです。
みんながいはんではほんとうにお女にはん
じんにみえます。私の国ではしかかいとぶん
がはひじょうにいぶんがけられていふことをい
し、そしてまた、たとえみんなをくのはいけい

がことな。ていでも。私たちはみんなびょう
どうで国とそこにはおびこびとはい、たいて
あることをいふしころのです。

私が日本に来たとき日本じんがみんなに
みえることにおどろきました。たから私がす
こくをいふときがしました。つまりこく
じんがそれぞれ、はちがいであるがしまし
た。

日本がみんなアフリカとびじょうにことな
るもう一つのこくは三とはです。私の国では
十一のこうようが有り、たまげまはるこく
があります。えいごはたいていげんごではあり
ませんが、ひろくはなせかこうとうきょうの
くやせいじでもちいぶたています。

いばう日本はでは日本ごのみつかわてい
ます。えいごはあまりひろくはなせかす。こ
は日本をたずねるがいてこくじにと、てはみ
おきねもんだいです。しかしどうじ私がおも
うに日本にくるがいてこくじんはまたいじん
なるとなるとかやりくりしあはって、くる

まゑにまほんできねことばをすこしでもおぼ
えのすこしみちにまようようなことばおぼせ
ん。

私にとって日本語のコースはひじょうにか
ちあるものでした。まさか日本語のよみか
きができるようになるとおおせいませんでし
た。また、はなしをわたりがいのすることか
きえるようになるとはそうとうもつません
でした。私が日本語でいしをうたうレベル
までにした。たのはこの日本語プログラムの
おかげであるとはこりをもっといいます。ひじ
ょうにながいのみちのりがあることはひてい
できませんが、日本にいるのこりのおいた
レベルにした。するときがくるたうとかくし
ていします。日本語のまをかくりつすること
によってこたからこたからどんどん日本語の
ちしきをたかめていこうとうとおもいます。
日本語をおしえてくださ。た先生がたほん
にありがとうございます。私に日本語のき
いをつけておしえてくださりありがとうございます。

す。

日本語ではなしましょう

リアズ イナヤト

みなさん、こんにちは

私は「R I A Z」です。日本でリアズになりました。私のくにかのことがウルドだからくるまえに日本語がぜんぜんわかりませんでした。日本でもおもしろいけんをしました。きょうはそれをはなしたいとおもいます。

「おみません。」

「はい。」

「かさは、かさは、だれですか。」

「だアアれ。」

「はい、かさ、だれ。」私はジェスチャーでせつめいしました。

「アア、あそこにあります。」

これは私の日本語でのはじめてのかいわでした。

私はおんなのひととはなすのがむずかしいです。とくにきれいなおんなのひとです。

日本語でなければはなすのがもっとむずかしい
 です。あるひ私はしやしんをみながらだれか
 をほめました。

「アア、とてもこわい()ですね。」

「こわい。」

「はい、こわい、きれい。」

日本のリョウリはとてもおいしい()です。こ
 れはたくさんの方がい()います。私のともだ
 ちは日本のレストランでつぎのちゅうもんを
 しました。

「すみません。ともだちはベジタリアンじ
 んです。ねくはだめです。ピザいっぱいくださ
 い。」

こだまはしんかんせんのなまえです。ある
 とき私はつぎのようにおおさがへのリョこう
 をせつめ()しました。

「私はおおさがから東広島までこどもでき
 ました。」

私のともだちはおんなのひととはなすのが
 すきです。私たちはひろしまへともだちのホ

ストファミリーにあいにくきました。みちに
まよいました。だれかにききました。

「すみませんがきたぐちはどこですか。」

「こちらです。」

「こちら。」

「はい。こちら、はい。こちら、こちら。」

100メートルいったあと

「ここです。」

そこで私はけたいでんわでストファミリー
にでんわをしてもらいました。

「はい、もしもし。」

「いま、どこ。」

「いま私たちはビールのまえにいます。」

「ビールのまえ。」

「はい。ごめんなさい、ビールのなかに
います。私のうえとけいあります。」

「どんなとけい。」

「とけいでいませんじごじゅうごぶんじか
人あります。」

私はせつめいしました。いちじかんあとに

私たちはホストファミリーとあ()ました。

みなさん、ほかにもあ()し()け()けんがた
くさんあります。でもじ()かんがな()からあ()わ
らなければなりません。

ほんとうにどうもありがとうご()さいました。

ことばの力

マイリオン モンダーテ ウイ

みなさん、こんにちは。私たちの "in the us
in econ vs e" のまわりをいわう今日はみなさん
にことばの力についてかんがえていたことを
たいと思います。

ちじょうのいきもののまいたては話すのう
りよくをあたえられたのはにんげんしかりま
せん。しかし、にんげんはこのさいのうをふ
ちゅうりにあくようするようになってしま
いました。そのけっかはこのせかりでよくぎく
ゆうがいなことばです。

ののしり、がっかりさせることば、こちよ
う、ちゅうしょう、こうろんなど"のようなゆ
うがいなことばは私たちの口からでることば
あります。それに私たちはよくかんがえおに
わるいことを言ってしまうこともあります。
これらのせいで私たちはまわりの人たちにく
つうをあたえてしまいます。私たちはほんと
うに思っていることを言ってしまうことも

ありますし、まわりの人たちにふめりやをし
てしまうこともあります。このようなことは
は聞き手の心にかいぎずをあたえてしま
います。

ことははいやしたり、はかりしたり、いの
ちをあたえたり、ころしたりすることかてき
るぐらいの力をもっています。ですから、私
たちがむしりよのことはを言わないように、
かんがえずにわるいことはをいってしまわな
いように、ちゅうりしてりけはよいと私は思
っています。

そのわるいことはなごのかわりに、私たち
はまわりの人たちに力としあわせをあたえる
ように話そうとしたほうがよいと思います。
私たちはいつもしんせつに話して、まわりの
人たちのことにつれてどうしようし、かんし
んもこうりももってやっけてりけはよいと思
います。それにそのことはにはまごころかこも
っていないといけません。

こうていてきなことはは力のあることばて

す。これをしんじ"て(なり)としたら、せりこ
うした人たちにどうやってし"ぶんのゆめをじ
つけ"んすることか"で"きるとしんじ"るよにな
ったかときいてみてくだ"さ"り。ゆうじんか
しんせきかまかのたにんか"言"ってくれたことば
をいんようするにちか"いむり"のです。ただい
くつかのことば"がせりこ"うのため"のしんを
あたえてくれたにちか"いなり"のです。それは
はげ"ましのことば"の力"です。まわりの人たち
をはげ"ましてみませんか。はげ"ましのことば"
を"広"げ"ま"し"よう。そのことば"はむり"よう"です
し、いっ"しょう"こう"てりてきなえい"き"ようを
つ"づ"けてあたえるにちか"い"が"ありません。

たしかにこの"intensive course"の先生
たちか"い"つ"も"い"つ"もはげ"ましてくだ"さ"って
い"な"ければ、私"じ"しんはき"よう"と"いう"この日
ま"で"か"んは"ってくることか"で"きな"かった"のです
。あ"い"する先生"たち"に心"から"かん"しゃ"します
。あ"い"するク"ラ"ス"メ"ー"ト"たち"にこ"う"う"ん"が"あ
り"ます"よう"に。

ほかの人たちが"できる"ことは私たちもとう
ぜん"できる"ということをおぼえていた"きた
い"のです。これで"私のスピーチをおわります

みなさん、私のスピーチを聞いてくださっ
て、ありがとうございます。

日本への留学で考えたこと

マイラバラフ・ベンカタ・ラクシュミ
皆様、こんにちは。私はラクシュミと申
ます。インドから来ました。今日の修了式で
発表しながら、この長いはずの6カ月がいつ
の間にか、あっという間に過ぎてしまったこ
とを考えるとびっくりしてしまいます。また
4月来たばかりの頃の感じで半年も過ぎてし
まったようです。さて今日は、この日本語研
修コースの修了式で、皆様にこれまで、日本
で私の留学体験はどんなものであったかを記
させていたたいと思います。

5年前、インドで日本語を勉強し始めた私
にとっては、日本に留学することは、一つの
夢でした。なぜなら教科書で勉強した金閣寺、
合掌造りの家、富士山等を自分の目で見たか
ったからです。その夢ががらって99年に初
めて日本に留学することに決まりました。その
時の2カ月間のとても短い滞在でこれまで想
像していた「日本」を初めて体験して、日本

に留学することは、日本語だけでなく、日本文化、日本社会、また日本人の生活に触れるチャンスでもあるということが分かりました。そしてその初めての日本の留学経験で私の心で日本にもう一回留学したいという希望が強くなって行きました。

それで今年の4月から広島大学に留学することになったことを大変嬉しく思っています。今までの6か月間の日本語研修コースで、日本語、日本の社会、文化に関わるいろいろな科目を勉強しました。コースが終わった後、日本語の能力がどれほど上達したか分かりませんが、授業を受けること自体は大変面白かったと思います。例えば漢字、作文、諺に関わる科目で日本語の勉強をすると同時に、日本事情という科目で日本のアニメ、ドラマについても勉強しました。

ところで、日本での留学生活の中で、もう一つの重要な経験は何だったかと言うとそれは日本人を含め、外国人と交流することであ

ったと思います。実は留學生活の色々な面について考えて見ると、日本に留學することは勉強の面だけでなく、もっと大きな目で見たら人生について色々重要なことを考えさせてくれたと思います。例えば一人暮らしを初めて体験している私にとって、両親や家族に頼らず、一人で何でもやるのは始めの頃は難しく、つらい経験でした。しかし時間が経つにつれて、自分の力に自信が付いて来ました。また毎日、日本人の学生や他の留學生と交流することによって、人々は国や言葉がどうであっても、言葉で言い表わせない「何か」共通するものを持っていると思います。そのために全く違う文化の人々ともいい友達になれるように思えます。言葉が出来なくても、心を通わせることは出来るのです。

最後に、先生方に、感謝の気持ちを伝えたいと思います。もし先生方がいなかったら私の留學生活はこんないい思い出に振り返ることができよう。色々お世話に限りほんとうにあ

りがとうございました。これまでの6カ月間のすばらしい思い出を心に持ち続けて、これからの勉強や留学生生活を頑張りたいと思います。

ごせいちょうありがとうございました。

広島大学での6か月の生活

トラン・ティ・シン・ハン

みなさま、こんにちは。

私はトランティシンハンと申します。ベトナムからまいりました。

今日広島大学でのベんきょう、まい日の生活についてのおはなししたいと思います。

今年の4月4日私は広島大学にきました。国際交流会館の6かいにすんでいます。私のへやはとてもあかるくてきれいです。へやのバルコニーは西南の方こうにむいています。そのバルコニーから私は広島大学のけしき、道、うんどうじょう、じっけんじょ、だんちなどよく見えます。

私は毎日留学生センターで日本語をべんきょうしています。私のクラスにはせかいから来た29人の外国人がいます。どっかいをべんきょうする時、クラスは三グループに分けられます。私のグループは8人がいます。たちは松先生と中川先生はどっかいをたんとうさ

れています。みやおか先生、おがた先生、か
やもと先生は私たちのちょうかいのじゅぎよ
うのたんとうしゃです。ぶんぽうをせつめい
してくれる先生はたまた先生です。先生たち
はとてもしんせつにおしえてくれたのでじゅ
ぎようはいつもわかりやすくなります。それ
に先生たちはじゅぎよういがいでもしんせつ
してくれます。たちはな先生はあしがこっせ
つしたのに毎日じぶんのあしでこられなくて
も休まずに、私たちのクラスにおしえに来て
くださいます。かいだんをのぼる時の先生を
見ると私たちはだれもかんどうします。

日本ぶんかのクラスでは私たちはいまいし
先生に日本のことを話してもらったり、日本
のとくちょうてきなぶんかなどについてのえ
いが見たりします。そのため私たちは日本
国、日本人についても、りがいできるよう
になりました。

ときどき金よう日に先生たちは私たちをあ
っちこっちに見学につれて行ってくださいま

す。しゅうまつ私は友だちといっしょにスポーツとかい物などをします。ときどき友だちのところへ行きました。ここに私はいっぱい友だちがいます。ある時友だちが来てくれて、私たちはいっしょに日本のりょうりとベトナムのりょうりをつくりました。みんなはベトナムのりょうりが好きでおいしく食べてくれて、私はとてもうれしいです。

日本に来てからはじめて日本語をべんきょうしましたので、さいしょ私にとって、日本語はとてもむずかしかったです。ですが、先生たちのじゆぎょうからいろいろべんきょうできまして、だんだん日本語が好きになりました。本当にきれいな日本語がつかえるようにながらりたいです。

そろそろ広島大学を出て山口に行く日が来ます。本当にここにいることをいつまでもわすれられないでしょう。

いろいろ ありがとうございました。